

🌀 ティーンズコーナーのご紹介 🌀



「ティーンズコーナー」は、ヤングアダルト（中高生）向けの本を集めたコーナーです。児童室の本をほとんど読んでしまった、もっと読みごたえのある本を読んでみたいという人は、3階の「ティーンズコーナー」をのぞいてみてください。雑誌や新聞もありますよ。

※ティーンズコーナーに並んでいる本の背ラベルの色は2種類あります。その違いは、ピンク色が児童の本でヤングアダルト向けのもの、茶色が大人の本でヤングアダルト向けのもので、まずはピンク色のものからどうぞ！

愛知県図書館 児童図書室 TEL 052-212-2323
 ◆開館時間 … 火曜～日曜 午前10時～午後6時
 ◆休館日 … 月曜・毎月第2木曜日
 ※その日が祝日(振替休日)に当たるときは開館、次の平日に休館
 年末年始・特別整理期間

小学校5・6年生向け おすすめ図書

〈読みつがれてきた図書から〉



愛知県図書館 児童図書室
令和5年1月

★()内の数字は、初版年です。



おおきな木
 シェル・シルヴァスタイン作
 村上春樹訳
 あすなろ書房 2010
 ※ほんだきんいちろうやく(篠崎書林 1976)もあり

外国のえほんーオ

りんごの木と男の子は大の仲よし。けれど、大きくなると男の子はこなくなり、木は一人ぼっち。やがてその子は大人になり、木を頼ってやっていると、木はそのたびに、自分にできる精一杯のことをしてやります。

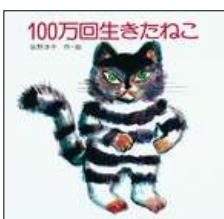
木を植えた男

ジャン・ジオノ原作
 フレデリック・バック絵 寺岡襄訳
 あすなろ書房 1989



外国のえほんーキ
 (書庫にもあり)

無口なひつじかいの男は、あれはてた地に、どんぐりを植え続けました。木のない土地は死んだも同じだと、戦争中も、苗が全めつしてしまってもあきらめずに。そして、たった一人で、あれ地をよみがえらせたのです。



100万回生きたねこ
 佐野洋子作・絵
 講談社 1982(1977)

3階 ティーンズコーナー
 (書庫にもあり)

100万回死んで100万回生きたねこがいました。王様のねこ、船乗りのねこ、いろいろな人のねこになった後、自由なのねこになりました。そして美しい雌ねこに出会い、初めて自分より大切なものを見つけましたが…。



大きな森の小さな家
 ローラ・インガルス・ワイルダー作
 恩地三保子訳
 福音館書店 1979(1972)

J933ーワイ
 (書庫にもあり)

100年ほど前のアメリカ北部の森の中。丸太作りの小さな家に、開拓者の一家が住んでいました。危険な動物、雪深い冬、厳しい自然の中で、助けあいながら暮らす家族の姿を5歳のローラの目を通して語っています。

オタバリの少年探偵たち(岩波少年文庫)

セシル・デイレイス作 脇明子訳
 岩波書店 2008(1948)
 ※瀬田貞二訳(岩波書店 1979)もあり



YーJ933ールイ

読
み
物

いつもは戦争ごっこに夢中の少年たち。仲間のニックが、割ってしまった教室のガラス代を弁償できないと知り、みんなで募金集めをします。ところが、貯めたお金が盗まれて、犯人探しをするうちに、大犯罪が明らかになる。



クローディアの秘密 (岩波少年文庫)
 E.L.カニグズバーグ作 松永ふみ子訳
 岩波書店 1979(1969)

YーJ933ーカニ
 (書庫にもあり)

11歳の少女クローディアは、家出を計画。弟のジェミーをさそって、ニューヨークのメトロポリタン美術館にこっそり泊まりこみます。ミケランジェロ作といわれている天使像の秘密にひかれ、夢中で謎ときをはじめます。

★()内の数字は、初版年です。



シャーロットのおくりもの

E.B.ホワイト作 ガース・ウイリアムズ絵
さくまゆみこ訳
あすなろ書房 2001(1975)

J933-ホフ

こぶたのウィルバーは、農場の女の子のペットとして飼われていたが、大きくなり別の農場に売られました。自分がハムにされると知って泣き叫ぶウィルバーに、くものシャーロットが助けてあげると約束します。

飛ぶ教室 (岩波少年文庫)

エーリヒ・ケストナー作 池田香代子訳
岩波書店 2006(1962)



Y-J943-ケス
(出版社/訳者違いあり)

ドイツの寄宿学校が舞台。優秀なマルチン、ボクサー志望のマチアス、臆病なウリー、文学少年ヨーニー、気難し屋のセバスチアンという個性的な少年たちの友情と成長を描いた物語。彼らを見守る大人たちも素敵です。



トムは真夜中の庭で 改版

フィリパ・ピアス作 高杉一郎訳
岩波書店 2006(1967)

J933-ピア
(文庫版あり)

弟のはしかがうつらないように、おじさんとおばさんの家にあずけられたトム。アパートの大時計が13回も鳴った夜、裏口のドアを開けると、そこにはあるはずのない庭があり、ハティという不思議な少女に出会います。



二分間の冒険

岡田淳著 太田大八絵
借成社 1985

J913-オカ

(書庫にもあり・文庫版あり)

2分で戻るつもりで体育館を抜け出した悟は、不思議な黒ねこに出会ったことから、別の世界に連れて行かれ、冒険の旅をすることになりました。子どもをいけにえにしている恐ろしい竜と対決しに行くのです。

冒険者たち

ガンバと十五ひきの仲間

斎藤惇夫作 藪内正幸画
岩波書店 1982(1972)



J913-サイ

(書庫にもあり)

ドブネズミのガンバは、港で出会った島ネズミの忠太から、夢見が島のネズミが、イタチのノロイ一族に次々と殺されているとき、仲間と島に渡ります。白イタチのノロイがしかけるわなに、力の限り立ち向かいます。



ホビットの冒険

J.R.R.トールキン作 瀬田貞二訳
岩波書店 2002(1979)

J933-トル

(書庫にもあり・文庫版あり)

小人のホビット族のビルボは、魔法使いガンダルフに推薦されて、ドワーフとともに、ドラゴンに奪われた彼らの黄金を取り返す旅に出ました。トルやゴブリンに捕まったりしながらも知恵と勇気で切り抜けていきます。



魔女の宅急便

角野栄子作 林明子画
福音館書店 1985

J913-カト
(書庫にもあり)

おかあさんのあとをついで、魔女になると決めたキキは、13歳になってひとり立ちすることになりました。黒猫のジジを連れて別の町へやってきたキキは、ほうきに乗って荷物を届ける宅急便屋をはじめます。

マチルダはちいさな大天才

ロアルド・ダール作 宮下嶺夫訳
評論社 1991



J933-ダル
(3階ティーンズコーナーに別シリーズあり)

5歳のマチルダは、図書館の児童書を全部読んでしまったほどの天才。娘に関心がなく、ばかりにする両親に、仕返しをして気を晴らしています。たった一人の理解者である先生も、いじめられていると知ったマチルダは…。



床下の小人たち (岩波少年文庫)

M.ノートン作 林容吉訳
岩波書店 1980(1956)

Y-J933-ノト
(書庫に単行本版あり)

ある家の床下に、「借り暮らし」の小人の一家が暮らしていました。必要なものは人間の部屋からこっそり借りてくるのです。ある日、初めてお父さんと借りに出かけた娘のアリエッティは、男の子に姿を見られてしまいます。



ヨーンじいちゃん

ペーター=ヘルトリング作
上田真而子訳
借成社 1985

J943-ヘル

無邪気で頑固なヨーンじいちゃん。父さんはいやがったけれど、同居することになって喜ぶ孫のラウラとヤーコプ。染物をして人気者になったり、恋をしたり、驚くことばかりするじいちゃんでしたが、ある日急に倒れて…。

ライオンと魔女

(ナルニア国ものがたり 1)

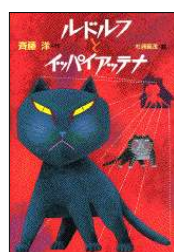
C.S.ルイス作 瀬田貞二訳
岩波書店 1980(1966)



J933-ルイ

(書庫にもあり・文庫版あり)

疎開先の屋敷の衣装ダンスの奥から動物や山の神が住むナルニア国へやってきた4人きょうだいは、ライオンのアスラン王と、この国を占領して永遠の冬に閉じ込めている白い魔女に戦いを挑みます。



ルドルフとイッパイアッテナ

斎藤洋作 杉浦範茂絵
講談社 1987

J913-サイ
(書庫にもあり)

魚を盗み、トラックの荷台へ逃げ込んだ後、気を失って遠くの町へ来てしまった黒猫のルドルフ。けんかが強くて教養もある大きなトラねこイッパイアッテナに出会い、えさのもらい方や字の読み方などを教えてもらいます。

読
み
物

読
み
物